

城東通信

文責 青柳 博文



学校教育目標

夢実現◇成長の根幹づくり

～尊重の根を広げ、挑戦の幹を高める
やがて枝が伸び、芽が出て花が咲く～

◇新年度のご挨拶

きれいな桜が咲き、若葉の季節になりました。本校2年目、校長の青柳博文です。今年度、239名の新入生を迎え、全校生徒数が653名となります。今年度も私たち教職員は、生徒一人一人の「夢実現」に向けて、成長の根幹づくりを主体的に進める生徒の育成を図っていきたくと思います。そのためには、保護者の皆様の御理解と御協力、地域の皆様の御支援、関係機関との密接な連携が大切であると考えます。どうぞよろしくお願ひいたします。

◇学校教育目標〈上記〉

『夢実現』に向けて、一人一人を大事にする『尊重の根』を広げ、自分の可能性への『挑戦の幹』を高めることを目指しています。自分の中に桜の木をイメージし、自分の中心である根っこと幹をしっかり育てるということです。ズバリ人間性の根幹を育てる意味です。根っこと幹がしっかりしていたら、木は倒れずに伸びていき、花を咲かせます。

○中学校生活のゴールは、一人一人が自信と感謝で輝く卒業式づくりと進路開拓

《メッセージ》

生徒一人一人が大事な人 先生一人一人が大事な人 家族地域の人も大事な人
あなたは大事な人です 必ず誰かが見ているので応援しています
未来に夢実現の花を咲かせるのは今日の自分です さあ、あなたは今日何をしますか

◇第68回入学式 新1年生239名 入学おめでとうございます

4月11日に、来賓の方々もお迎えして入学式を行いました。新1年生が期待と不安を胸に新たなスタートをきりました。3年間の中学校生活を通した知徳体のバランスのよい成長を心から願っています。前日準備をしてくれた3年生・2年生や当日誘導等で活躍してくれた生徒会役員の生徒たちの活躍、3年生の態度や歌声もすばらしかったです。

◇自立へのステップアップ 人に言われてやるから自分からやるへ 1つからはじまります チャレンジ

- 朝は目覚まし時計をかけて自分で起きる（起こされない）
- 自分からあいさつをする（ドの高さよりラの高さがいい、シャープ半音上げるのもいい）
- 遅刻しそうになったら急ごうとする（あわてて事故にあわないように）
- 授業では、自分から教科書を開く ○自分から宿題をする・テスト勉強をする
- 皿洗いをする・お風呂の掃除をする

◇今年度より成績2期制・家庭訪問は保護者面談へ

今年度より、成績については前期・後期の2期制となります。これには、先生が生徒と向き合う時間を増やす目的があります。通知表がこれまでの年間3回から2回の配布になります。定期テストや実力テストの回数は変わりません。学校行事等はこれまで通り1学期・2学期・3学期の3期制です。

それから昨年まで行っていた家庭訪問は、学校での保護者面談に変えます。新年度のスタートにおいて、先生たちが学校にいた方が生徒が落ち着いて生活できると考えています。どうか御理解・御協力よろしくお願ひします。

◇ひとこと□□□□□□□「ありがとう」と笑顔のある空間

卒業生が高校の入学式の後に新しい制服で笑顔で報告に来てくれました。保護者の方々や地域の方々から、「昨年度はありがとうございました。今年度もよろしくお願ひします。」と笑顔で挨拶をしていただきました。いろんなところで「ありがとう」と笑顔に出会う春です。本当にありがたいことであるし、またがんばろうという気持ちになります。